



小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和6年8月29日 第5号
小笠原村立小笠原中学校
校長 椎橋 秀行

学校ホームページ

<https://www.ogachu.ogasawara.ed.jp>



学校フェイスブック

<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



夏休みを終えて

校長 椎橋 秀行

2学期を迎えようとしています。この夏休み皆様はどのように過ごされたでしょうか。パリオリンピック・パラリンピックは、前回の東京の時と違い、観客も入り盛り上がりました。日本選手団をはじめ各選手の活躍で大いに感動や元気をもらったと同時に、仲間を思う気持ちや感謝する気持ちを大切にするスポーツマンシップの素晴らしさを感じることができました。しかし SNS を中心とした誹謗や中傷が問題視され、心が痛みました。

私は大学生最後の年に旅し、昨年の NHK で取り上げられた番組の影響から、北海道礼文島でのトレッキングに約 40 年ぶりに再チャレンジし、体力の衰えを痛感させられました。帰島予定のおがさわら丸は台風7号の影響で欠航になり、4日間足止めになりました。一緒に乗船予定だった妻や知り合いのご夫婦は、断念せざるをえなく、とても残念がっていました。しかし、その4日は予定外でもあったので、なかなかできなかった空き家の実家の掃除や整理とともに、家族とゆっくり過ごす時間ももてました。1学期の修学旅行も台風の影響で、予定の前日出島になりました。やはり天候・自然には勝てないなど実感しました。また、おがさわら丸のありがたさを改めて感じました。

2学期は、学年の中で最も長い学期です。まず、小中高の連合運動会があります。来年度からは校舎改築工事に伴い、しばらくは現状の校庭が使えなくなります。ぜひ、昨年同様に高校生は中学生の、そして中学生は小学生の良き手本であり憧れの存在になる運動会になってほしいと思います。

また、運動会が終われば、3年生は進路において、2年生はさまざまな場面で学校の中心として、そして1年生はそれを支える動きが活発化していきます。人からの指示を待つだけでなく、自らも課題を考え、それをクリアする行動ができるよう成長してほしいです。心身ともに健康で、さらに達成感をもって2学期終業式を迎えられるよう、一日一日を大切にしていってほしいと願っています。



硫黄島訪島事業に参加して

私が小笠原に興味をもったきっかけは、初めて3年生の担任をした時のクラスの生徒が書いた人権作文でした。その作文は、硫黄島に行ったという内容で、その時はこういう場所があるのかというくらいの認識でしたが、今考えるとその生徒は硫黄島3世だったのだと思います。今回、硫黄島に上陸できるという貴重な機会をいただき、今までの学習だけでは足りないと思い、様々な本を読み、映像を見て、準備をしました。

自分の足で降り立った硫黄島での率直な感想は、「やっぱり本当にあったんだ。」ということです。蒸し暑い空気、硫黄の臭い、サウナのような壕、銃撃の跡、ギンネムだらけの平らな島には、あちこちに戦争の傷跡が残り、旧島民の生活の跡が残っていました。摺鉢山からの景色、ジャングルの中の壕、海岸のトーチカ・・・本で読んだことや映像で学んだことは、当然ですがやっぱり現実であることを強く認識し、当時の人々の気持ちに思いを馳せ、悠久の平和を願いました。書物等で得られる知識だけでなく、自分の目で見て、肌で感じるという経験は、自分の記憶や感覚に強く訴えるものがあります。小笠原に住む中学生には、ぜひこの経験をしてもらい、自分たちの住んでいる村で、国で、79年前にどんなことがあったのかを知り、これからを考えてほしいと、切に願います。

渋谷村長をはじめ村役場の方々、硫黄島基地、人間基地の自衛隊の方々などの、多くの方々の使命感や思いを真摯に受け止め、このような貴重な機会をいただけたことに、心から感謝しております。ありがとうございました。



遠泳大会

保健体育科

7月7日(日)に遠泳大会が実施されました。「1時間かけて1kmを全員で泳ぎ切る」ことを掲げて、海練習から頑張っている生徒の姿がありました。昨年度同様にプールの改修工事に伴い、前浜や青灯台にてグループごとの水泳の授業を行いました。各グループ生徒の泳力に応じたグループ分けを行い、そのグループでの達成目標を掲げ、毎回の練習に一生懸命になる生徒の姿がありました。これらの「泳力向上練習」を通して、全体での隊列泳の練習も行いました。隊列泳の練習では、イルカグループ(泳力が高いグループ)が中心となり、周りへの声掛けや隊列の修正などを意識して2回の練習に臨みました。波などの影響もありましたが、どのように身体を動かすと呼吸をしやすいか、泳ぎやすいかを考えながら練習に励むことができました。

遠泳大会当日は、ここ3年間で海の状況は「最高」とのお墨付きをいただくほどで、海底まで透き通るような綺麗な海で泳げることが羨ましいと感じるほどでした。開会式から今年のスローガンである【Swim your best!! 目指せ完全制波】を意識して、今までの練習の成果を発揮するとともに、バディと協力してより綺麗に隊列を整えて泳いでいくことができたと感じました。イルカグループは、隊列の真ん中を泳ぎ隊列の中心として、ペースを守り両隣のバディに励ましと盛り上げの声掛けができていました。クジラグループも練習で30分以上泳いだことを自信として、自分の力を精一杯発揮するとともに、余裕があればバディや全体への声掛けをしている生徒もいて、頼もしく感じました。カメグループは、泳ぎが苦手な生徒が大半でしたが、ビート板を使ったりしながらも、途中で投げ出すことなく見事に完泳することができました。

私自身が、3回目の遠泳大会を迎えた中で、生徒の成長を感じる事が多々ありました。上記に書いたこともありますが、1年生の時はビート板やライフジャケットを付けながら泳いでいた生徒も、毎年そして毎回の練習に欠かさず一生懸命に練習することで、1000mを泳げるようになるまで成長したことがとても嬉しく感じました。苦手なことでもそれに向けてきちんと準備をして取り組むことで達成感や充実感、自信に繋がると改めて生徒から学んだ次第です。生徒たちも自分が頑張った証として「完泳賞」を手に自信を深めて、今後も仲間とともに高め合っていってけるとありがたいです。

また、今回の遠泳大会に向けて、実行委員は2ヶ月前から準備に取りかかり、学校全体の雰囲気作りをしてきていました。毎回の練習で実行委員の生徒から練習の目的や振り返りを聞くことで、次回そして本番に全体で意識することが確認できたと思います。実行委員のみなさん、ありがとうございました。泳いだ生徒はもちろん、見学の生徒も一生懸命に泳いでいる仲間に対して、掛け声や拍手などで温かく見守ってくれていました。

最後になりましたが、ご多用の中、今年度の遠泳大会にご協力いただきました皆様のお陰で生徒は泳ぎ切ることができ、達成感を味わうことができました。改めてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

以下、生徒の感想です。

「個人と隊列で泳ぐのでは、意識することが変わってくる。横との距離や一列になっているかなどの周りを意識しないといけない。遠いところまで行く時に、カメやクジラグループの人たちがそれを意識するのは難しいと思うから真ん中のイルカグループが声掛けなどすると、全体的に楽になると分かった。」

「隊列は仲間とのコミュニケーションが大事と分かったので、この遠泳の経験をいかして他のチームプレイが大事な体育の授業でも、より友達と意見交換などをして、より一層友達と協力したり、コミュニケーションを取ったりしていきたいです。」

「水泳は長い距離を泳ぐ時、同じペースで綺麗なフォームを意識すると楽に長い距離を泳ぐことができることを学びました。バディと声を掛け合いながら行うことで、体調面や心理面の確認ができるんだと学んだ。」



部活動遠征報告

バレーボール部

顧問

7月13日(土)にバレーボールの島嶼大会が港区の港南中学校で行われました。結果は、対大島連合 第一セット 10-25 第二セット 23-25。対三宅島中学校 第一セット 25-16 第二セット 12-25 第三セット 11-25 と2連敗してしまい、予選リーグを突破することができませんでした。残念ながら勝利することができませんでしたが、一進一退の白熱したゲームでした。島嶼大会も含め、内地に到着してから、初めて見る学校との練習試合を重ねるたびに技術的にも、精神的にも成長できました。内容の濃い遠征となりました。地域の方々、卒業生、その他の関係者様のご協力があり、遠征を無事に終えることができました。この場を借りて感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。



バドミントン部

顧問

バドミントン部は部員9名で、都大会出場と他校との練習試合を含めた遠征に行ってきました。都大会は、7月22日(月)は葛飾区水元総合スポーツセンターにて団体戦【男子】、7月24日(水)は東京体育館にて個人戦【男子ダブルス2組】【女子ダブルス1組】に出場しました。初めての公式戦や大きな会場と観客の多さに圧倒されて緊張する部分もありましたが、各選手、今まで練習してきたことを出し切ろうとゲームの中で冷静さを取り戻し、力を発揮することができました。都大会のレベルの高さを感じながらも、強い選手の動きを真剣に観察し、自分たちにも取り入れようと前向きな姿勢になっていました。また、なかなか交流できる機会のない他校の選手や島嶼地区の選手と一緒に練習試合を組めたことも大きな刺激となりました。



保護者の皆様や地域の方々、その他の関係者様のご協力があり、遠征を無事に終えることができました。この場を借りて感謝申し上げます。

サッカー部

顧問

サッカー部は、7月22日(土)に駒沢補助球技場で開催された島嶼大会に出場しました。初戦の四島連合との試合では、6-0で見事勝利し、決勝戦に進出しました。続く決勝戦の大島代表との試合では、雷の影響もあり試合開始時間が延びたりしましたが、中でも自分たちで持てる力を発揮しようと準備をしたり、先輩が制作したモチベーションビデオを見たりと気持ちを高めて試合に臨みました。

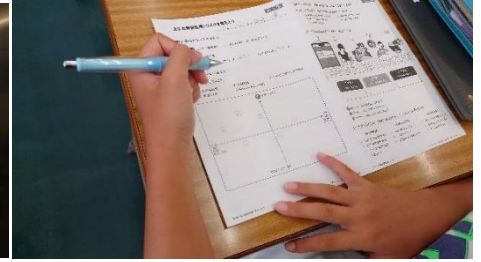
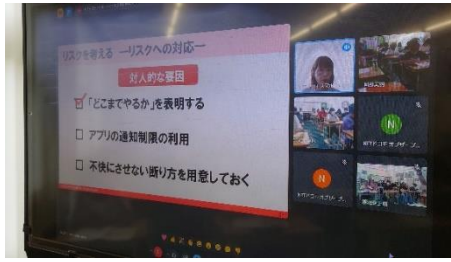
前半に失点するも崩れることなく、自分たちで得点の機会を作るために攻めていました。前半のコーナーキックにおいて3年くんが得点し、同点で折り返しました。後半もボールを支配しながら相手のゴールを脅かす機会もありましたが、得点を決めることができずに後半が終わりました。延長戦も全力で戦い抜く中で両者譲らず、PK戦へと突入し、残念ながら負けてしまいました。目標であった『島嶼大会優勝・都大会出場』は果たせませんでしたが、保護者の方々や父島をはじめ地域のみなさまの応援があっこそ、大会等に参加することができました。ありがとうございます。

この結果を今後の学校生活や人生の糧にしてくれることを願います。



情報モラル教室

7月2日(火)6時間目に情報についての理解を深めることを目的に情報モラル教室を実施しました。情報に関わるリスクの見積もりやトラブルへの対処の仕方などについてNTTドコモの方に御講義いただきました。ワークシートを基に話合うことで、自分たちの生活を見直すことができました。



生活指導部

セーフティ教室

1、2年生を対象にセーフティ教室がありました。薬物乱用防止について、オンラインで学校薬剤師の方からお話をいただきました。薬の効果の仕組み、オーバードーズ、ドーピングについて話がありました。薬は決められた量、目的に合った使用をすることが大切であることを学べたセーフティ教室となりました。



美術科授業紹介

美術の授業は、絵を描いたり物を作ったりする授業なので、苦手意識のある人もいます。自分は絵心がないからダメだというようなことを言う人もいますが、実はそんなことはありません。美術やデザインは、自分の気付いたことを人に伝えたり、生活を豊かに彩ったりする芸術です。しかし、誰もが芸術家になる訳ではありません。でも、私はこの「何も描いていない白い紙に描く、何もない所から何かを作る」ということが、何においても大事なことのような気がしています。何かを見たり感じたりして心が動くこと、それを人に伝えるための方法、それに必要な道具や手順、より良いものにするための工夫等を考えた上で、技能はそれをよりよく伝えるためのものなのです。これは、どんなことをするにしても大事なことであり、最後の技能を全てのように考えないでほしいと思っています。

2年生の授業で「四季をイメージしたオリジナル和菓子の制作」を始めましたが、この企画までの段階により重点を置くように、授業を再構成しました。自分の周りにあるものから何かを豊かに感じとり、それをどのような方法で実現するかを模索し、表現することを通して、互いの作品から良いものをたくさん受け取ってほしいと思います。冬の展覧会で発表しますので、どうぞ足を運んでいただき、生徒たちの豊かな作品をご覧くださいと思います。

音楽科授業紹介

小笠原中学校の音楽の授業はなんといっても、伝統ある全校吹奏楽が印象的かと思います。現在、1年生は「MARCH FOR FREEDOM」、2・3年生は新曲「残酷な天使のテーゼ」を練習しています。細かな練習内容や方法は、各パートの1年生の状況を見ながら、上級生が考えて取り組みます。授業という限られた時間の中で、好んで楽器を演奏するいわゆる「吹奏楽部」ではない生徒たちが、保護者や地域の方に聴いていただけるまで曲を仕上げることは簡単ではありません。しかし、生徒たちは意欲的で、難しさに悩んだり、面白がったりしながら毎回取り組んでくれているように思います。3月の音楽発表会では、全校で1つの立派な演奏をお届けできるよう、学年の垣根を越えて頑張ってください。どうか温かい目と耳で見守っていただければ幸いです。



生活指導部



3月	4月	5月	6月	7月	8月
しだり桜	花の空	藤浪	紫陽花	打ち水	水花火
9月	10月	11月	12月	1月	2月
水鏡の月	梅の枝	紅葉狩り	冬ごもり	夢物語	雪餅屋



学力調査結果報告

進路指導主任

4月18日に実施した、全国学力・学習状況調査の結果が発表されました。

国語は、本校の平均正答数が15問中8.5問(56%)で、全国平均8.7問(58.1%)とおおむね同程度でした。数学は、本校の平均正答数が16問中7.3問(45%)で、全国平均8.4問(52.5%)を下回る結果となっています。また、いずれの教科も、東京都平均は下回る結果となっています。

国語の勉強が好きと答えたのは40%、数学の勉強が好きと答えたのは25%と肯定的な回答が少なく、実際に学校以外での学習については1時間以上学習しているのが25%と、東京都70.8%、全国64.3%を大きく下回っています。

学校としてこれらの結果や5月の村学力調査の結果を踏まえて、授業改善を進めていきます(詳細は授業改善推進プランをご覧ください)。また、昨年度より開催している「おが中寺子屋」を活用し、放課後に学習・質問できる場を設けています。

【国語】

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
小笠原村立小笠原中学校	20	8.5 / 15	56
東京都(公立)	70,932	9.1 / 15	61
全国(公立)	875,574	8.7 / 15	58.1

【数学】

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)
小笠原村立小笠原中学校	20	7.3 / 16	45
東京都(公立)	70,949	9.1 / 16	57
全国(公立)	875,952	8.4 / 16	52.5

甘酸っぱい「パッションゼリー」



養護教諭

今年度の第1回の補食給食が、7月3日(水)に実施されました。補食給食とは、「島に住む子ども達の食育の一環として、同じ空間で同じ食材を食べる楽しみを味わうこと」「地域食材を使用したものを食する機会を通じ、地域の食文化や伝統、自然の恵みに対する理解や関心を深めること」を目的として実施されます。今年度は、毎学期1回の年3回の提供を予定しています。ただし、島食材の使用については、農作物の確保が難しい場合もあるため、使用することができないこともあります。ご承知おきください。

今回は、今が旬のパッションフルーツの果肉、果汁を使用した「パッションフルーツゼリー」でした。パッションフルーツとは、時計の文字盤のような花が咲く「トケイソウ」の仲間です。ご存じの通り、小笠原を代表する果物で、島の太陽をいっぱい浴びていて、爽やかな香りと甘酸っぱい味が魅力です。生徒からも、「お弁当の後のデザートにぴったり!」「いい香り～」と大好評!!「もう少し食べたい!」のリクエストもありました。爽やかな香りと生徒の笑顔に包まれた補食給食となりました。





9月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
8/26	8/27	8/28  夏休み(終)	8/29 始業式 発育測定 テスト計画  自転車安全点検	8/30 安全指導 役員会・各種委員 会・中央委員会	8/31 	1
2 生徒会朝礼 避難訓練 (村防災訓練)	3  安全指導	4 芝生の日 	5 食育講話 SC勤務	6  部活動中止	7	8
9  SC勤務	10 おが中寺子屋	11 5時間授業(1年生) 4時間授業(2・3年生)	12  SC勤務 おが中寺子屋	13 中間考査	14	15 
16  敬老の日 サッカークリ ニック	17 生徒会役員選 挙広報配付	18  お弁当の日 芝生の日 	19 SC勤務 硫黄島訪島説明会	20 生徒会役員選挙	21  土曜授業日 後期学級組織決め バレーボール強化練習	22 バレーボール強化練習 3年生V模擬試験 秋分の日
23 振替休日 バレーボール強化練習	24  運動会合同練習 (5・6校時)	25 運動会予行練習 (1~4校時) 4時間授業	26	27 運動会準備	28  小中高連合 運動会 ※雨天時休業日	29 ※小中高連合 運動会(予備 日) ※雨天時休業日
30 振替休業日 ※28日29日両 日雨天時の場合 は授業日						

10月の主な予定

- ・10月 2日(水)…避難訓練
- ・10月 6日(日)…第2回英検
- ・10月16日(水)…芝生の日 お弁当の日
- ・10月19日(土)~10月20日(日)…硫黄島訪島事業
- ・10月20日(日)…第2回漢検
- ・10月21日(月)…2年生振替休業日 3年生三者面談(始)
- ・10月31日(木)…各種委員会・中央委員会
- ・10月 3日(木)…生徒会朝礼(委嘱状)
- ・10月12日(土)…PTA プイ・フロート撤去・第2回数検
- ・10月18日(金)…第2回進路説明会

9月11日(水) 1年生校内研究授業について

9月11日(水)5校時に1年生音楽の校内研究授業を行います。これに伴い、2・3年生は弁当なしの4時間授業、1年生は弁当ありの5時間授業となります。学年によって下校時間が違いますので、ご注意ください。



小中高連合運動会に向けて

9月28日(土)に、小中高連合運動会を開催いたします。詳細については、本日配付いたしました「令和6年度 小中高連合運動会について」の案内でご確認ください。多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております。

